



KONICA MINOLTA

# FTP Utility Ver.2.0

---

ユーザーズガイド

## 登録商標および商標

KONICA MINOLTA、KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングズ株式会社の商標です。

その他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## 本書に記載する画面について

Microsoft .Net Framework2.0 インストールは Windows XP の画面を、それ以外は Windows Vista を使用しています。

### ワンポイント

装置や設定によって、本書に記載されている画面の内容と異なる場合があります。  
あらかじめご了承ください。

### ご注意

本書の一部またはすべての内容を、無断で複製したり、他言語に翻訳したり、引用したりすることは、固くお断りします。本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

Copyright (C) 2010 KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC. All Rights Reserved.

## 目次

1. はじめに.....	1
2. FTP Utilityのインストール.....	2
3. 旧バージョンからのアップグレードインストール.....	9
4. FTP Utilityのアンインストール.....	11
5. FTP Utilityの使い方 .....	13
[FTP Utilityの初期設定] .....	13
[複合機からのScan to FTPの送信] .....	17
6. データが正常に受信できないときは .....	23

# 1. はじめに

## 本製品について

このソフトウェアは、対応装置(複合機)から Scan to FTP で送信されるデータを受信するために使用するユーティリティです。複合機からデータを受信するとき、パスワードの認証と受信先として指定したフォルダへのデータ保存を行います。

**重要：既に IIS 等の FTP サーバー機能をご利用の場合は、そちらのサービスをご利用ください。**

## 動作環境

本ソフトウェアを使用するには、以下の仕様を満たすシステムが必要です。

- 対応OS
  - 日本語版 Windows XP Home/Professional (SP2以降) 32ビット
  - 日本語版 Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise 32ビット
  - 日本語版 Windows 7 Home Premium/Professional 32ビット/64ビット
- プロセッサ
  - 1GHz 以上のPentiumプロセッサ
- メモリ
  - 最小512MB(推奨1GB以上)
- ハードディスクドライブの空き容量
  - .NetFramework2.0未インストールの場合 : 290MB以上(32ビット) 620MB(64ビット)
  - .NetFramework2.0インストール済みの場合 : 10MB以上
- 実行環境
  - Microsoft.Net Framework 2.0以上
  - Microsoft .NET Framework2.0 日本語 Language Pack
  - Microsoft Data Access Components 2.8 またはそれ以降 (推奨)。
  - Windows Installer 3.0以降
- 対応機種
  - Scan to FTP機能をサポートするKONICA MINOLTA製複合機

## 本書の構成

- FTP Utility のインストール  
コンピュータへのインストール方法を説明します。
- FTP Utility のアンインストール  
コンピュータからFTP Utility を削除する方法を説明します。
- FTP Utility の使い方  
FTP Utility を起動し、データ受信のための設定を行う手順について説明します。
- データが正常に受信出来ないときは

複合機からデータ受信出来ない時の確認事項について説明します。

## 2. FTP Utilityのインストール

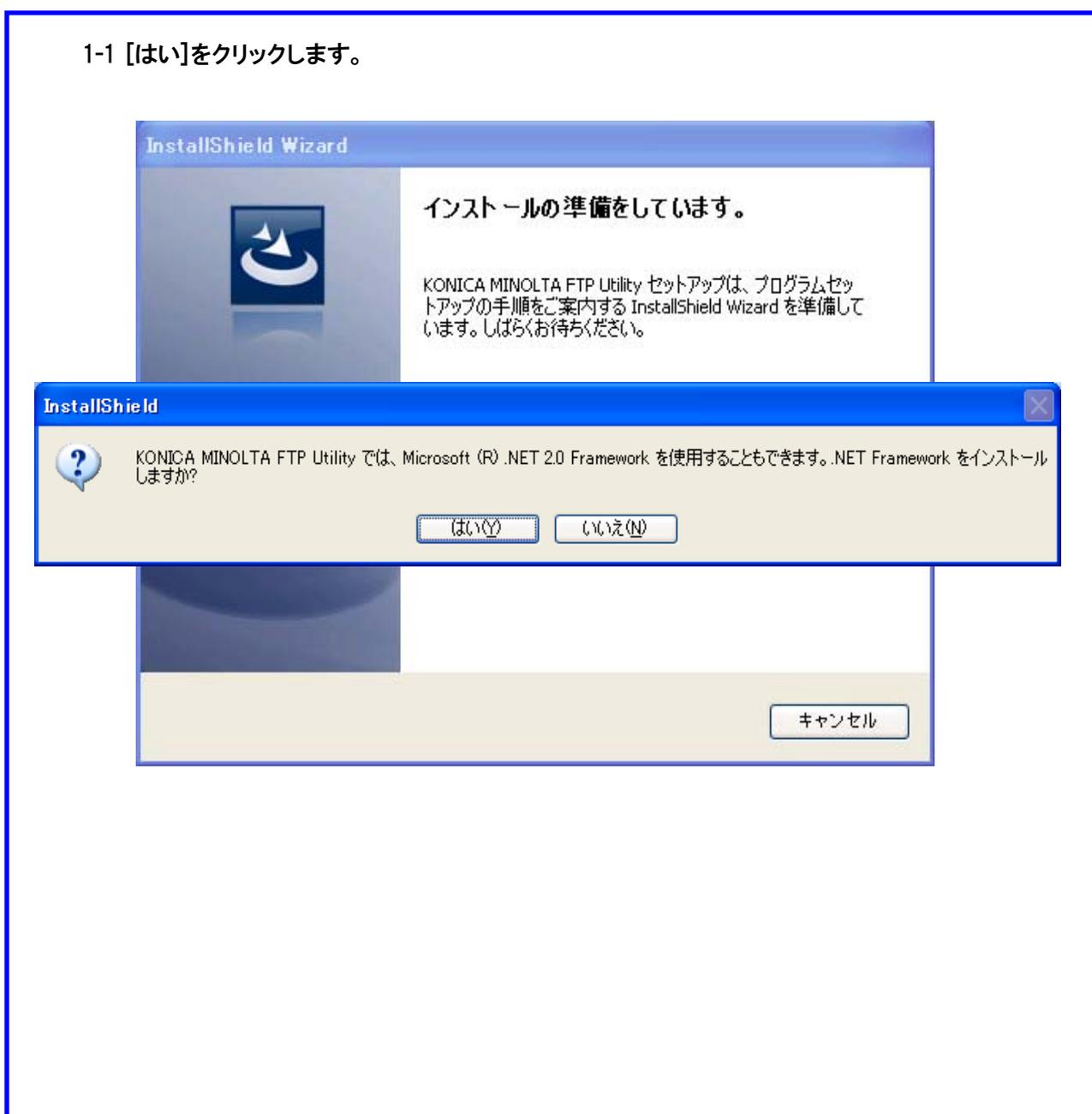
コンピュータへのインストール方法を説明します。

### インストール手順

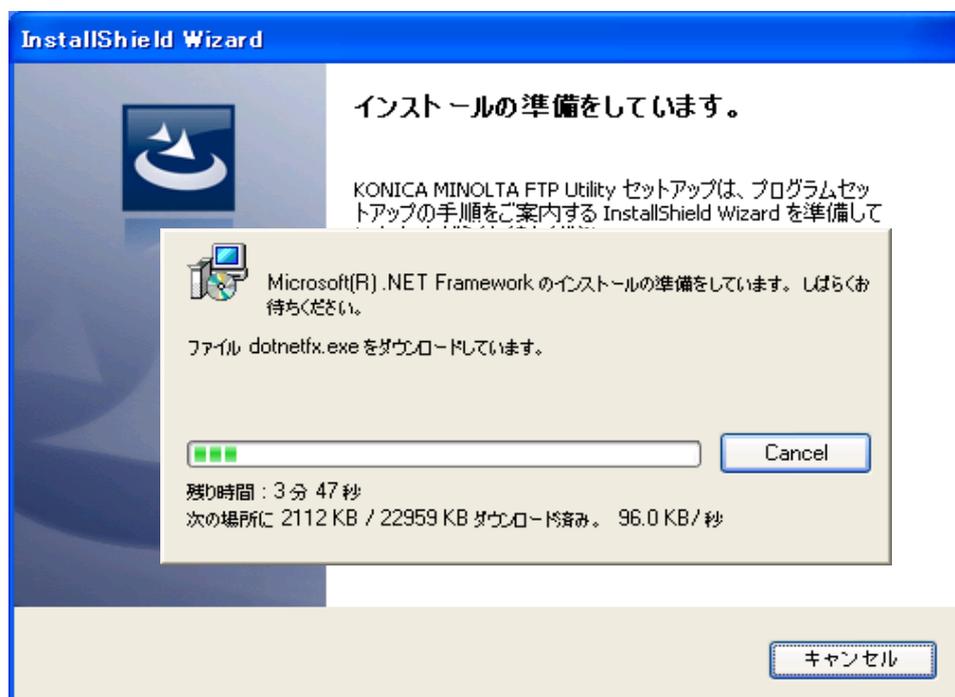
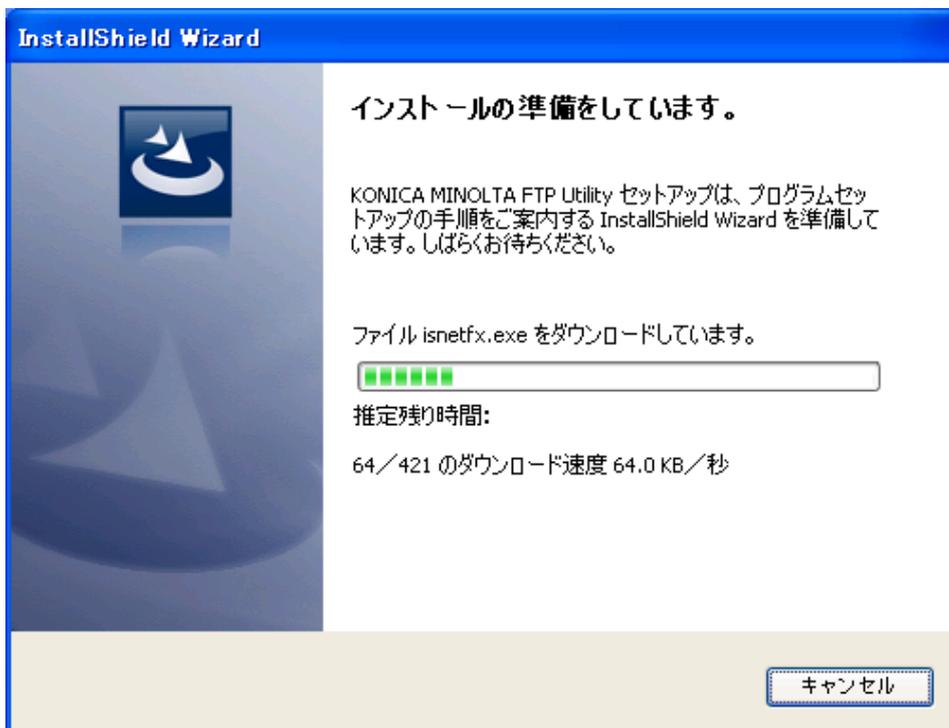
1. [Setup.exe]をダブルクリックします。

以下の青枠内画面は.Net Framework2.0 以降がインストールされていない場合のみ表示されます。

1-1 [はい]をクリックします。



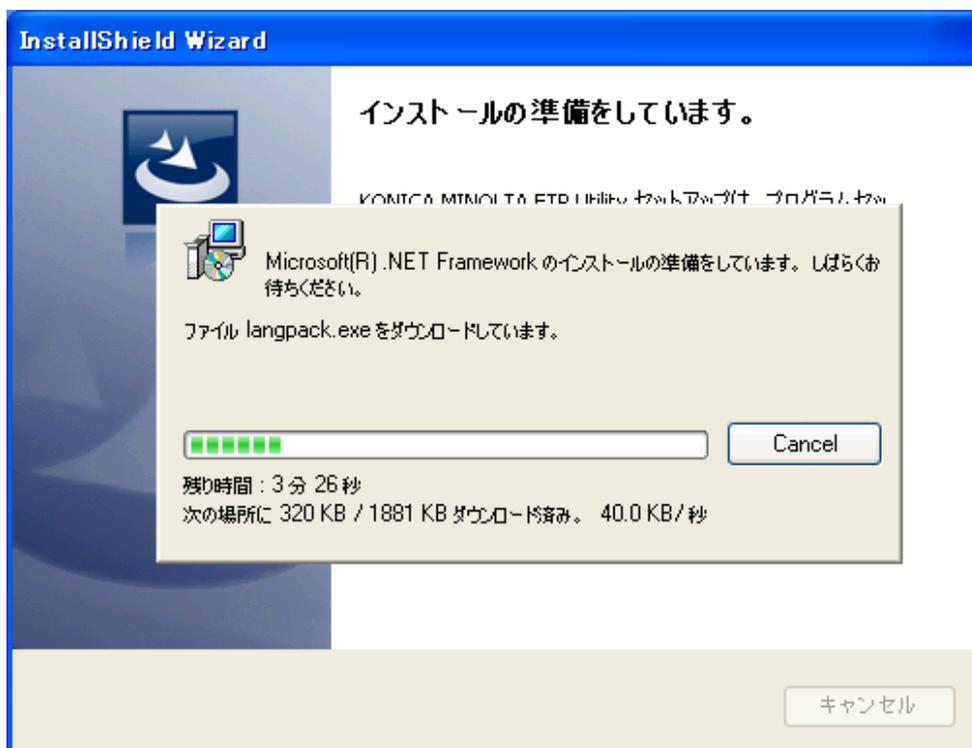
.NET Framework のダウンロードが実行されます。



1-2 [実行する]をクリックします。



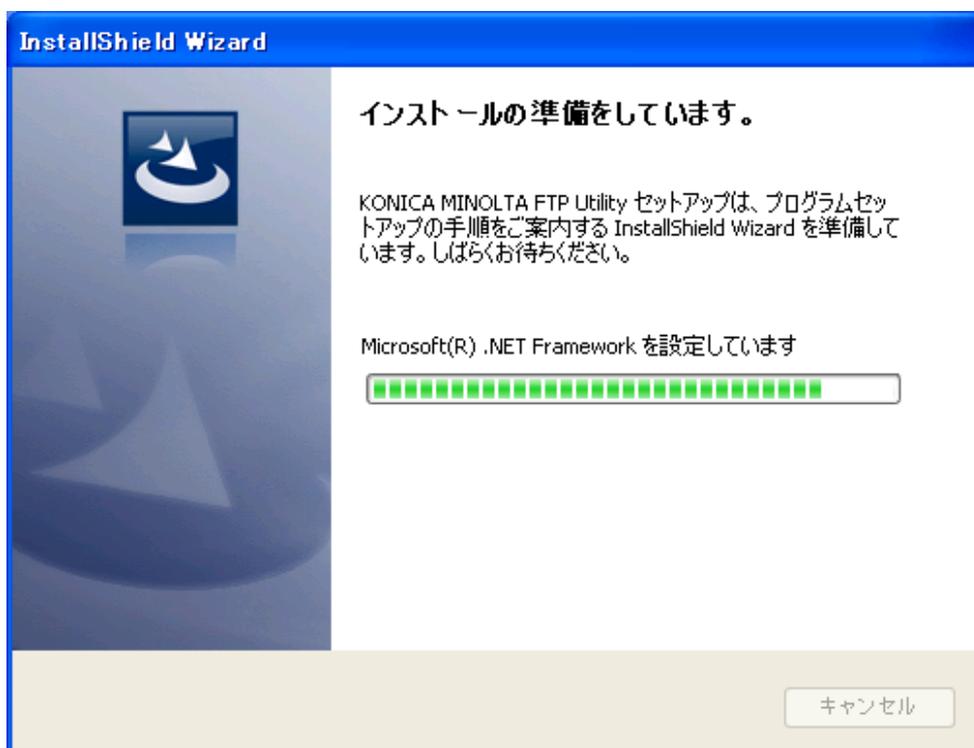
.NET Framework(Language Pack)のダウンロードが実行されます。



1-3 [実行する]をクリックします。



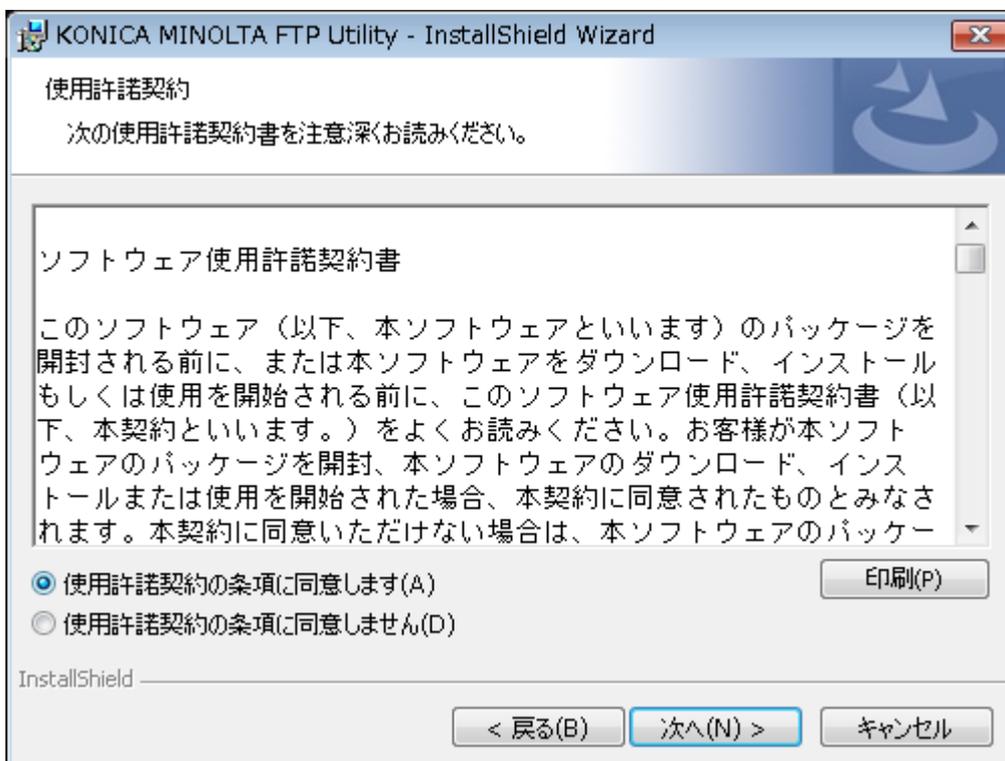
.NET Framework と.NET Framework Language Pack のインストールが実行されます。



2. [次へ]をクリックします。



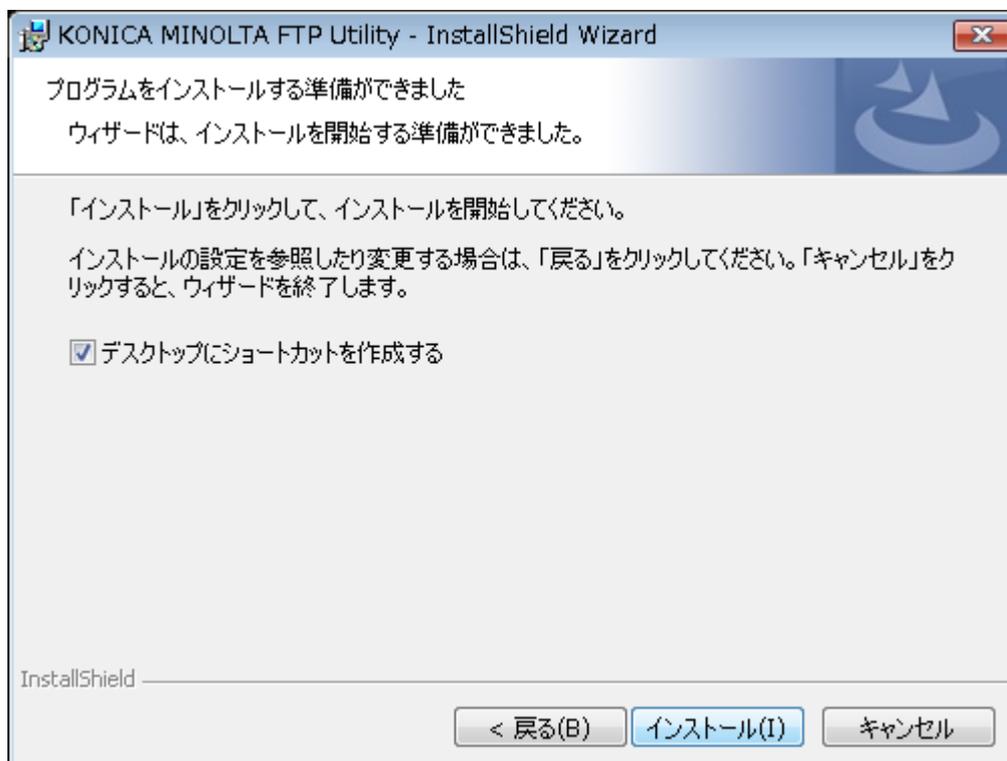
3. 「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、[次へ]をクリックします。



4. インストール先に変更があれば[変更...]をクリックし、インストール先を変更してください。変更がなければ[次へ]をクリックします。



5. 登録したいショートカットのチェックボックスを ON にし、[インストール]をクリックします。



6. [完了]をクリックします。  
インストールが終了します。



### 3. 旧バージョンからのアップグレードインストール

コンピュータに Ver.2.0 よりも古いバージョンの FTP Utility がインストールされている場合のインストールについて説明します。

#### インストール手順

1. [Setup.exe]をダブルクリックします。  
.Net Framework2.0 以降がインストールされていない場合、.Net Framework2.0 のインストールが開始されます。手順は2. FTP Utility インストールと同じです。

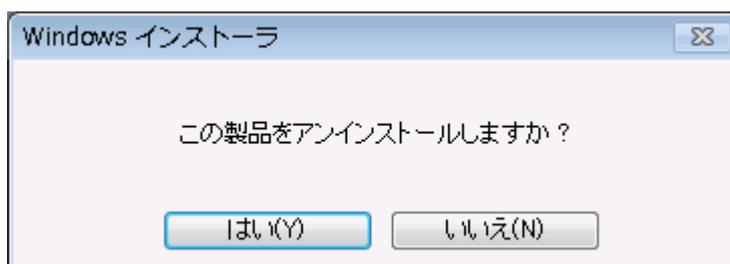
2. [OK]をクリックします。

※ [キャンセル]をクリックすると古いバージョンの FTP Utility はアンインストールされません。

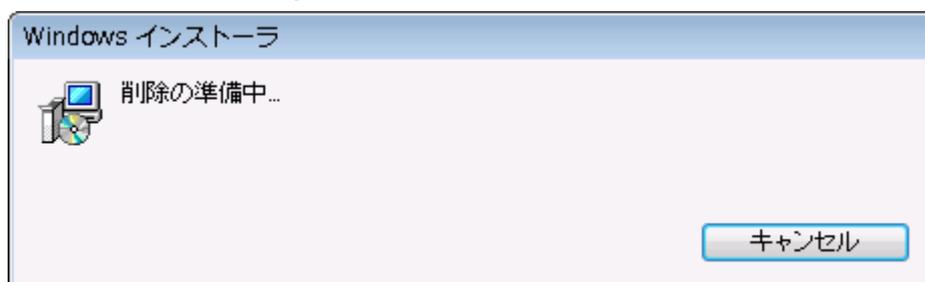


3. [はい]をクリックします。

※ [いいえ]をクリックすると古いバージョンの FTP Utility はアンインストールされません。



4. 古いバージョンの FTP Utility がアンインストールされます。



5. 以降の手順は、2. FTP Utility のインストールのインストール手順 2.以降と同じです。

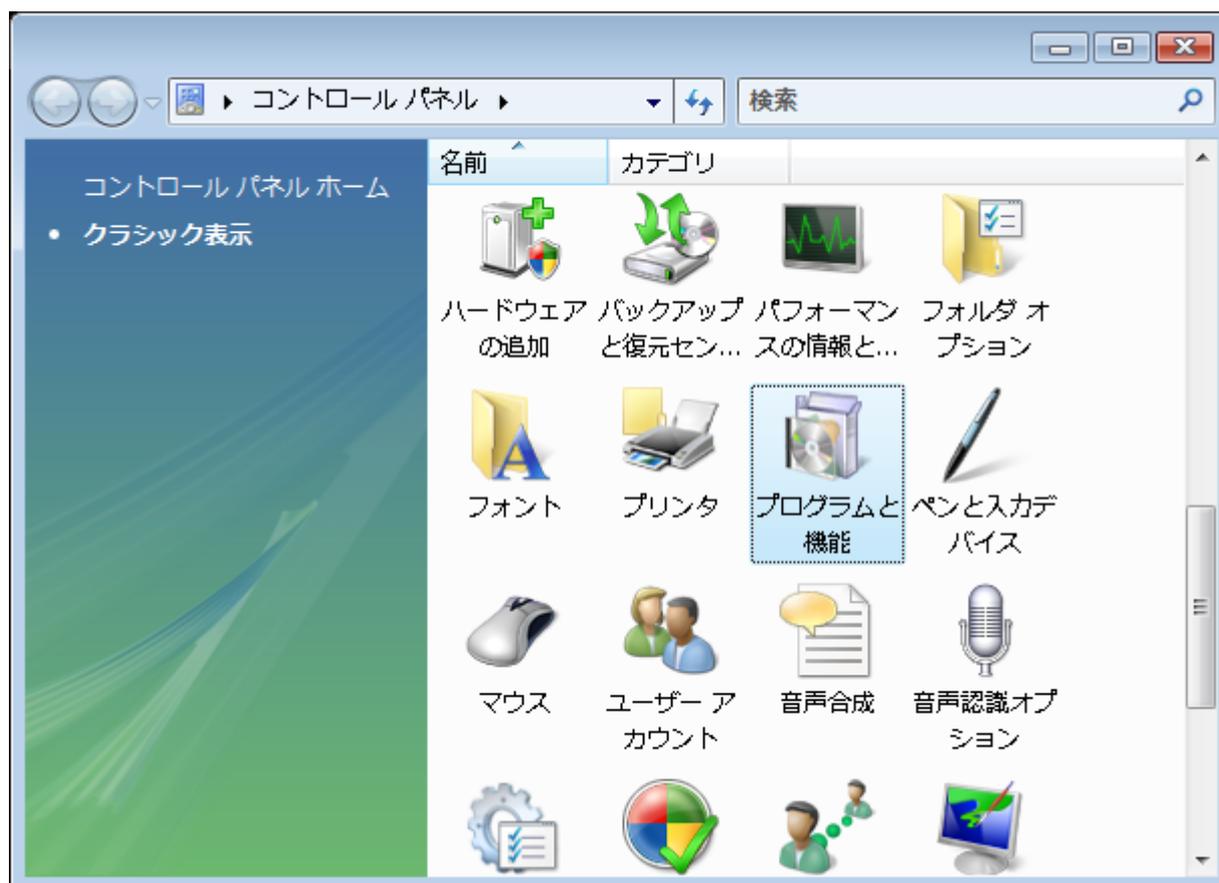


## 4. FTP Utilityのアンインストール

コンピュータから、FTP Utility を削除する方法を説明します。

### アンインストール手順

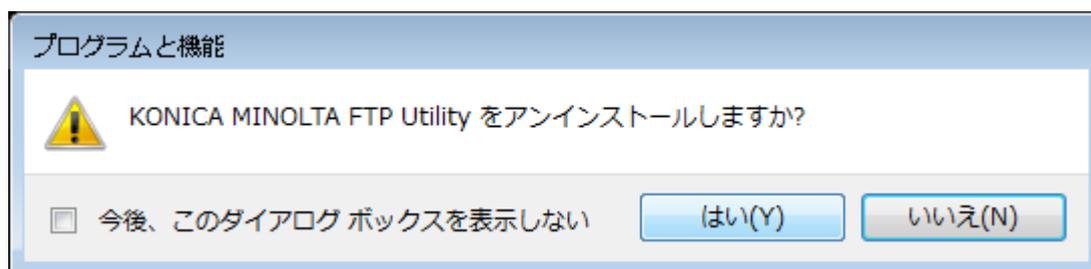
1. [スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択します。
2. [プログラムと機能]を選択します。



3. [KONICA MINOLTA FTP Utility]を選択し、[アンインストール]をクリックします。



4. ファイル削除の確認メッセージが表示されます。[はい]をクリックします。  
FTP Utility が削除されます。



## 5. FTP Utilityの使い方

FTP Utilityの設定から複合機のScan to FTP機能を使用したデータ送信までの、FTP Utilityの使い方を説明します。

### [FTP Utilityの初期設定]

#### 1. FTP Utility 設定画面の起動

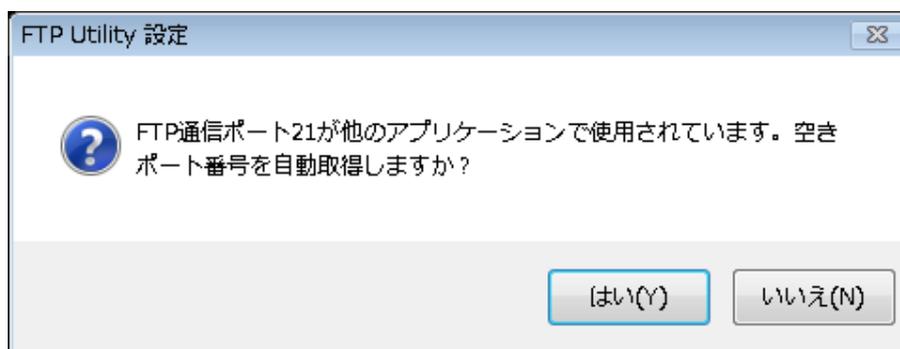
[スタート]メニューから[KONICA MINOLTA]—[FTP Utility]—[FTP Utility 設定]をクリックします。  
デスクトップの[FTP Utility 設定へのショートカット]からも起動できます。



**注意：** 起動の際、FTP 通信ポートが他のアプリケーションで使用されている場合は、空きポート番号自動取得確認の画面が表示されます。自動取得する場合は[はい]をクリックしてください。

※ [いいえ]をクリックすると空きポート番号は自動取得されません。

**重要：** FTP ポートの番号を 21 番から他の番号に変更した場合は、複合機の設定も変更してください。



## 2. FTP Utility の設定

FTP Utility 設定画面の下図赤枠内の各情報を入力します。

FTP Utility 設定

FTP設定

ポート: 21

ルートフォルダ: E:\Users\admin\Documents\FTPUtility 参照

FTPユーザー

Anonymous

ユーザー: test

パスワード: \*\*\*\*

FTPサーバー制御

FTPサーバー停止状態のためFTP通信はできません。FTP設定の変更は行えません。

FTPサーバー開始

FTPサーバー停止

FTP Utility Version:20.0.0

閉じる

### 各入力項目の説明

項目	説明
ポート	受信するポートを設定します。通常は変更する必要はありません。
ルートフォルダ	Scan to FTP で複合機から受信したデータを保存するフォルダを指定します。フォルダを変更するときは[参照]をクリックして設定します。
FTPユーザー	FTP 受信するための「ユーザー名」「パスワード」を設定します。複合機からデータを送信するときは、複合機にも同じ設定をします。 <ul style="list-style-type: none"><li>Anonymous 受信を行う場合は、「Anonymous」をチェックします。</li><li>ユーザー名、パスワードの認証を行う場合は、「Anonymous」のチェックをはずし任意の「ユーザー名」「パスワード」を入力してください。</li></ul> 複合機によっては、「ユーザー名」「パスワード」に使用できる文字や文字数に制限があるものや、特定の「ユーザー名」「パスワード」が必要な場合があります。詳細は、お使いの複合機のユーザーズガイドでご確認ください。

注意：FTPサーバー動作中はFTP設定の変更が出来ません。設定内容を変更する場合は、[FTPサーバー停止]をクリックしてください。



### 3. FTPサーバーの開始

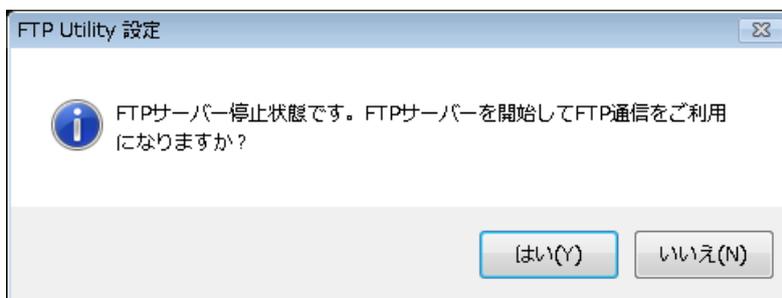
設定画面の[FTPサーバー開始]をクリックします。



- 設定内容変更後に[FTP サーバー開始]または[閉じる]をクリックした場合  
設定情報保存確認画面が表示されます。保存する場合は[はい]をクリックします。  
※ [いいえ]をクリックすると変更した情報は保存されません。



- [FTP サーバー開始]をクリックせずに[閉じる]をクリックした場合  
FTP サーバー開始確認画面が表示されます。[はい]をクリックするとFTP サーバーが開始します。  
※ [いいえ]をクリックするとFTP サーバーは開始されずにFTP Utility 設定画面が閉じます。



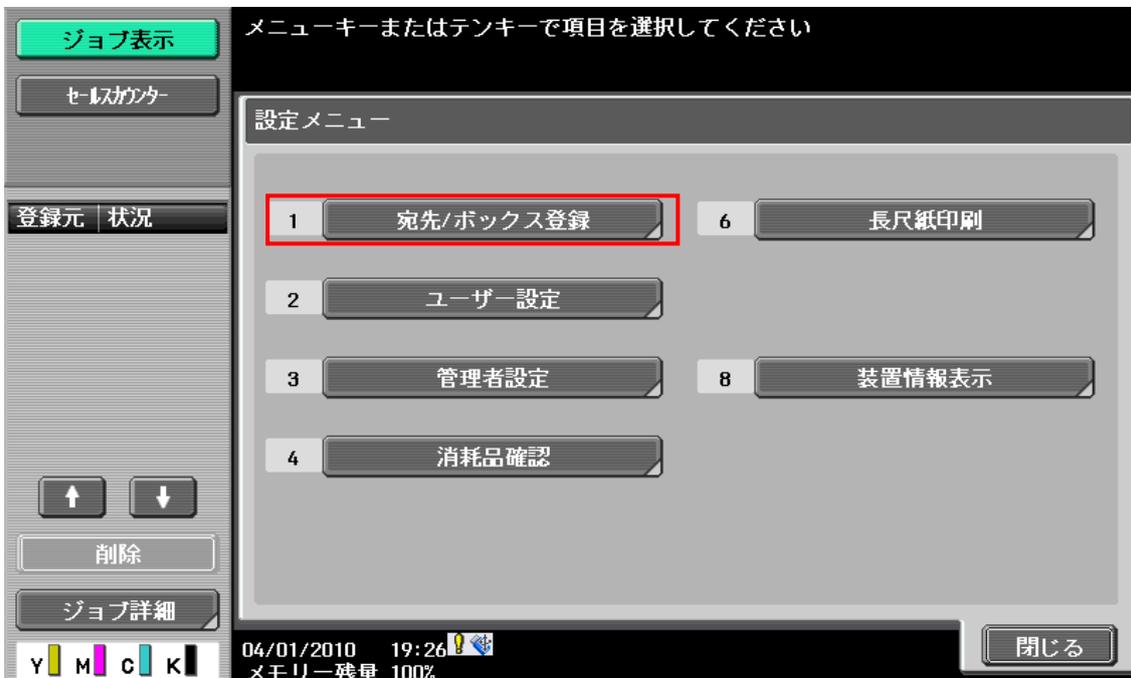
以上の手順で、FTP Utility の設定完了です。正常に起動しない場合は、FTP Utility の設定画面を確認してください。

FTP 通信用の FTP サーバーはコンピュータ起動時に自動で起動し、コンピュータシャットダウン時に自動で終了します。FTP サーバーを手動で停止する場合は、設定画面の[FTP サーバー停止]をクリックしてください。

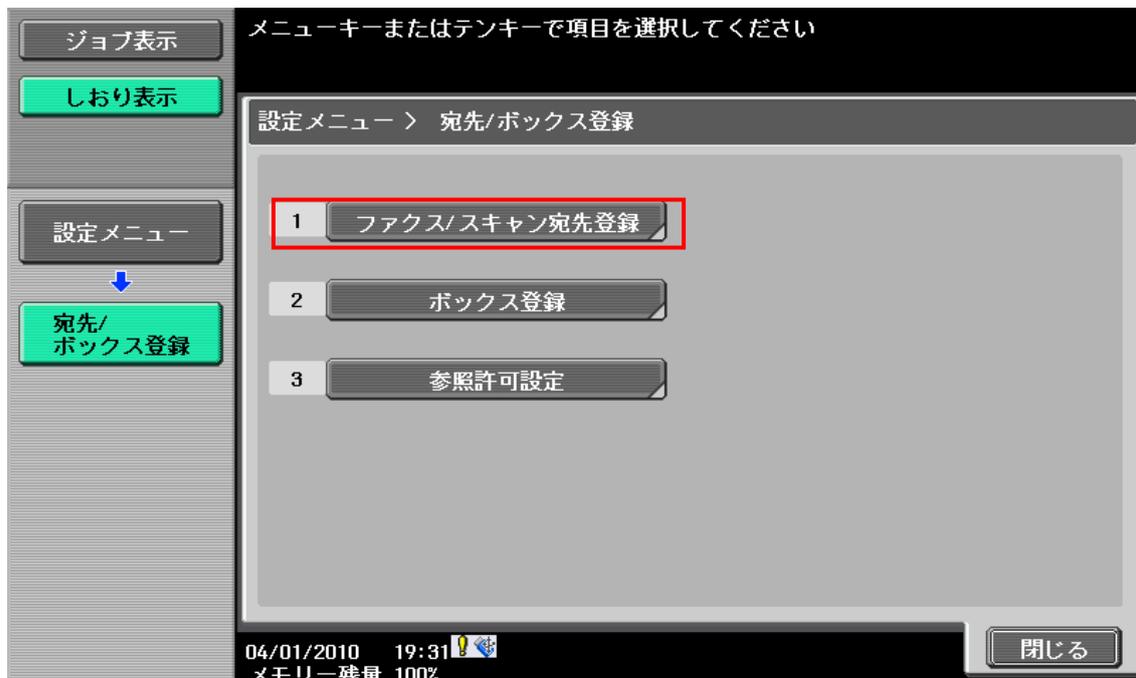


### [複合機からのScan to FTPの送信]

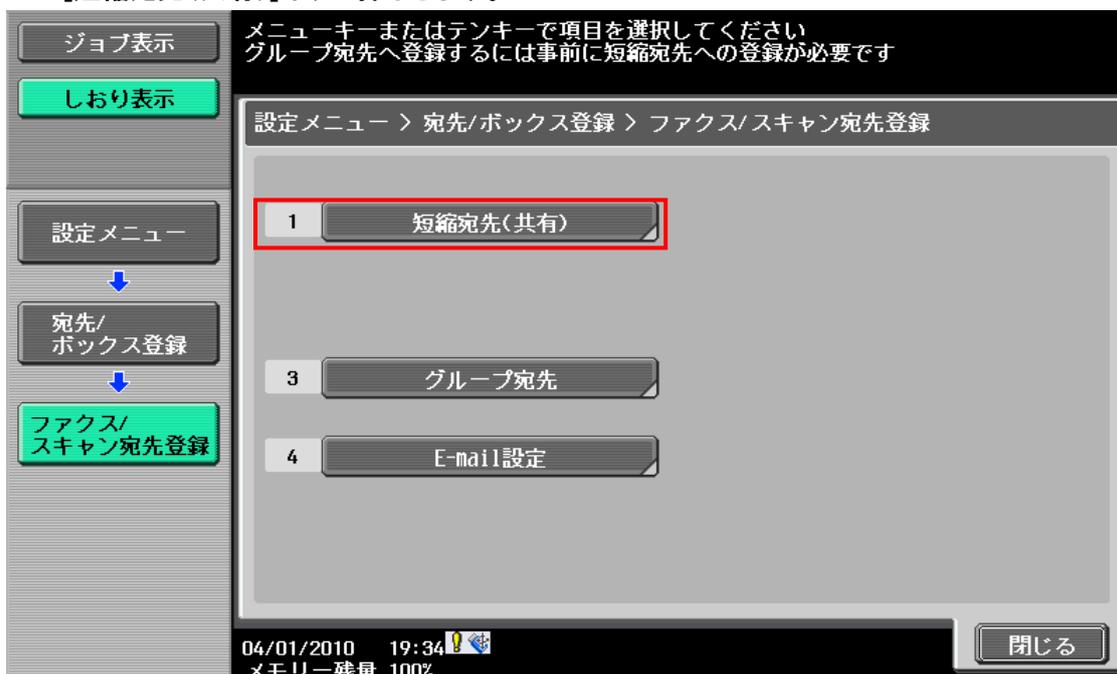
1. [設定メニュー/カウンター]ボタン押下します。
2. 設定メニューで[宛先/ボックス登録]ボタン押下します。



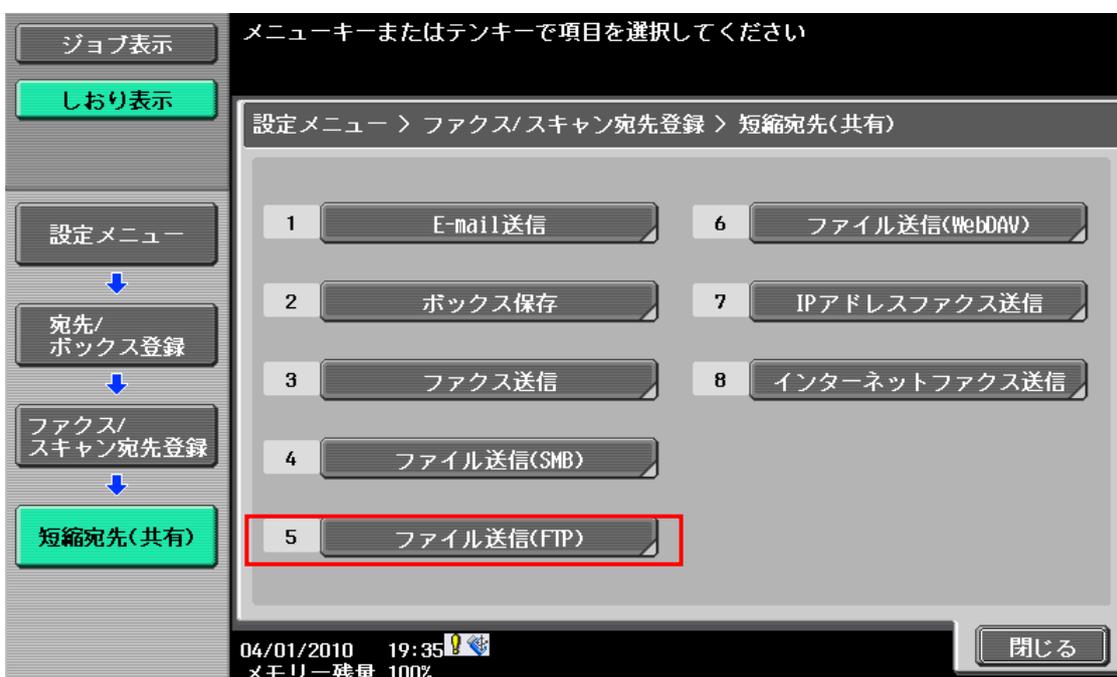
3. [ファクス/スキャン宛先登録]ボタン押下します。



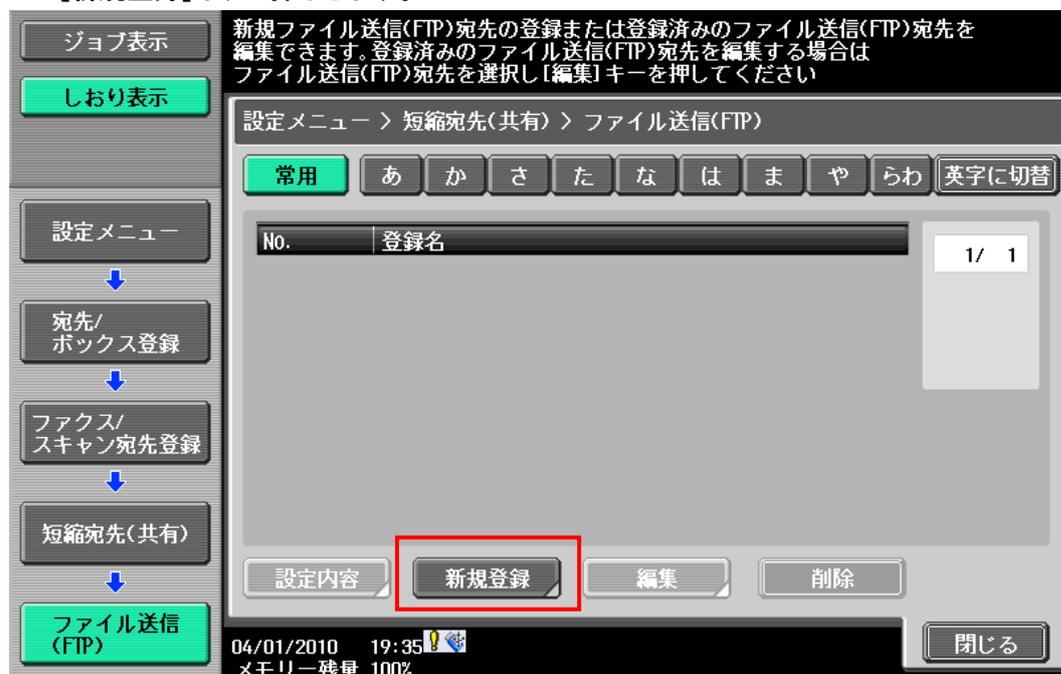
#### 4. [短縮宛先(共有)]ボタン押下します。



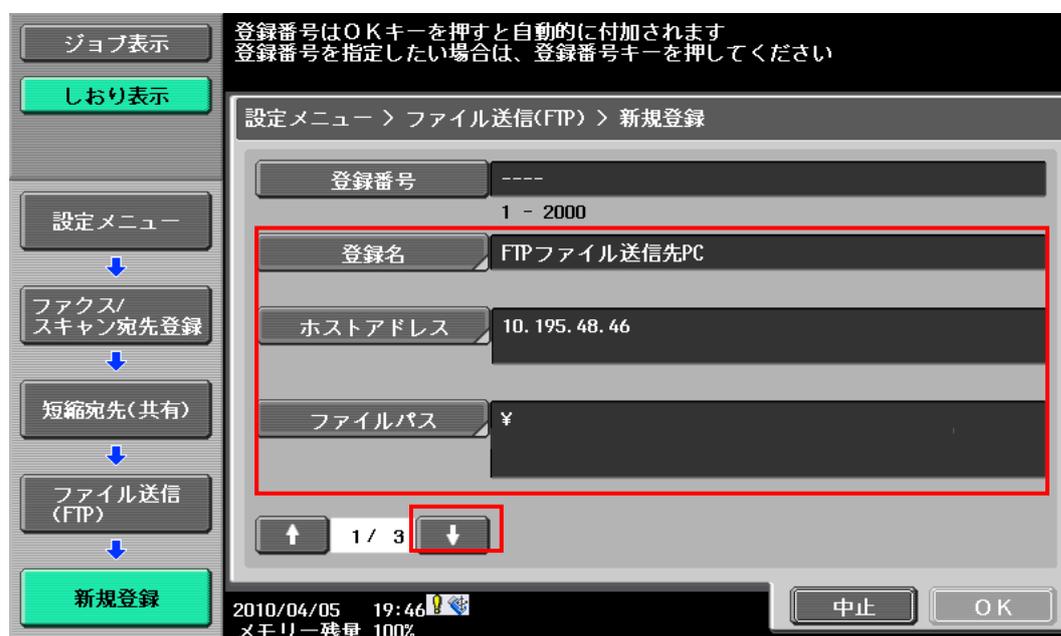
#### 5. [ファイル送信(FTP)]ボタン押下します。



6. [新規登録]ボタン押下します。

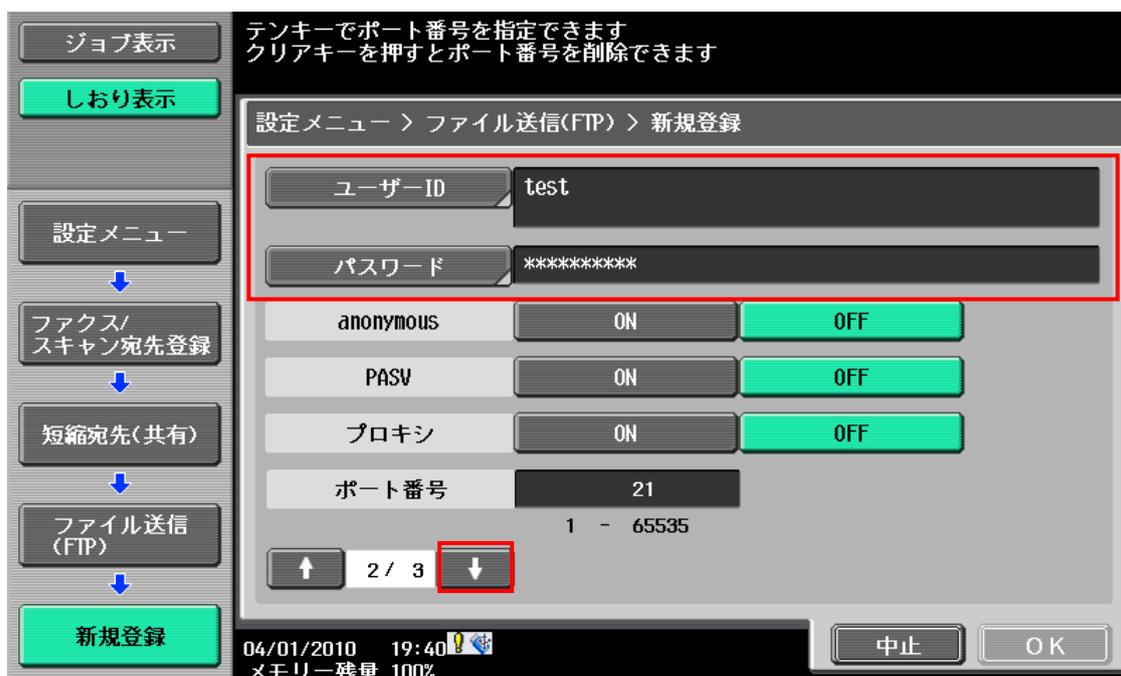


7. 1ページ目の情報(登録名、ホストアドレス、ファイルパス)設定。[↓]ボタンを押下して 2 ページ目を表示します。

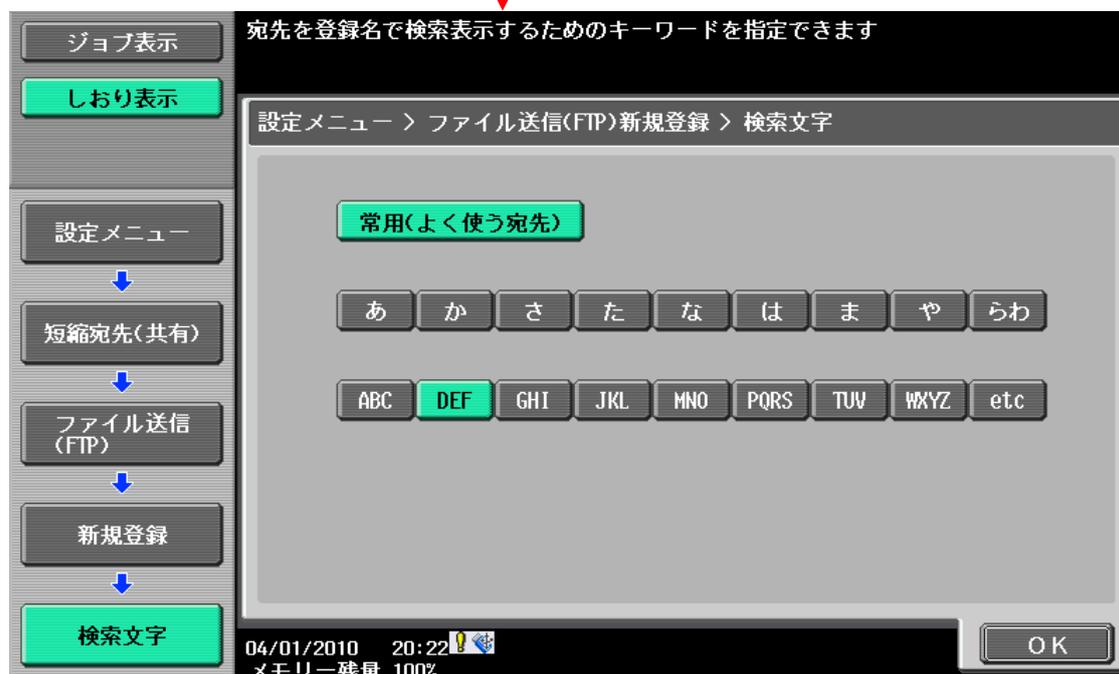


項目	説明
登録名	短縮宛先の登録名を半角24 文字(全角12 文字)以内で入力します。
ホストアドレス	送信先コンピューターの IP アドレスを入力します。
ファイルパス	“¥”を入力すると、2 FTP Utility の設定で指定したルートフォルダ直下にファイルが保存されます。

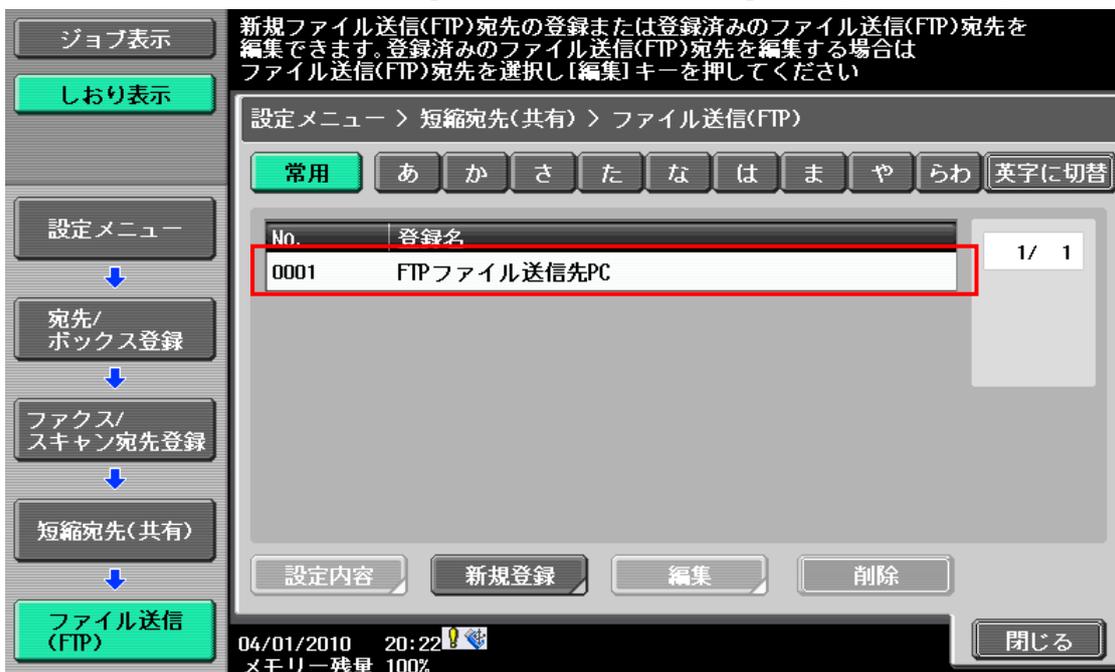
8. 2ページ目の情報(ユーザーID、パスワード)設定。[↓]ボタンを押下して3ページ目を表示します。
- ※ ユーザーID、パスワードはFTP Utility 設定画面で設定したユーザーとパスワードを入力してください。
  - ※ Anonymousを使用する場合はanonymousの[ON]ボタンを押してください。
  - ※ ポート番号はFTP Utility 設定画面で設定したポート番号と同じになっているか確認してください。通常は変更する必要はありません。



9. 3ページ目の情報(検索文字)を設定し、[OK]ボタンを押下します。



10. 設定した宛先が表示されます。[設定メニュー/カウンター]ボタンを押して設定を終了します。



11. [ファックス/スキャン]ボタンを押下します。

12. 登録した宛先ボタンを押下します。



13. スキャンする原稿をセットし、[スタート]ボタンを押下してスキャンを実施します。

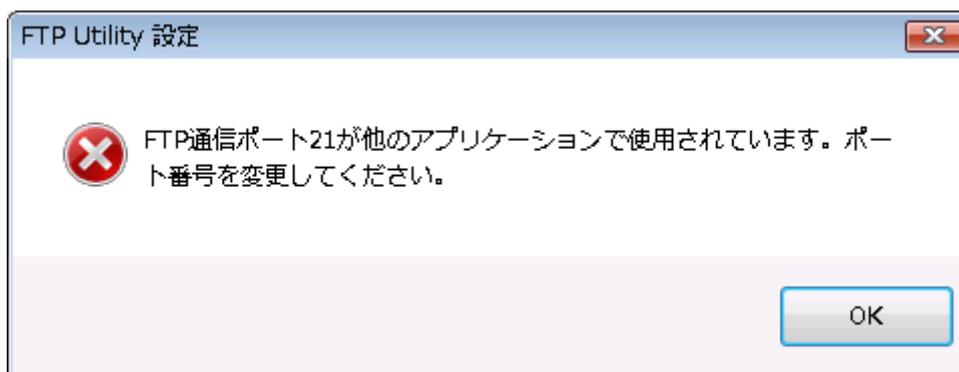
※スキャン方法に関する詳細は、お使いの複合機のユーザーズガイドでご確認ください

14. FTP Utility 設定画面のルートフォルダで指定したフォルダにスキャンファイルが格納されます。

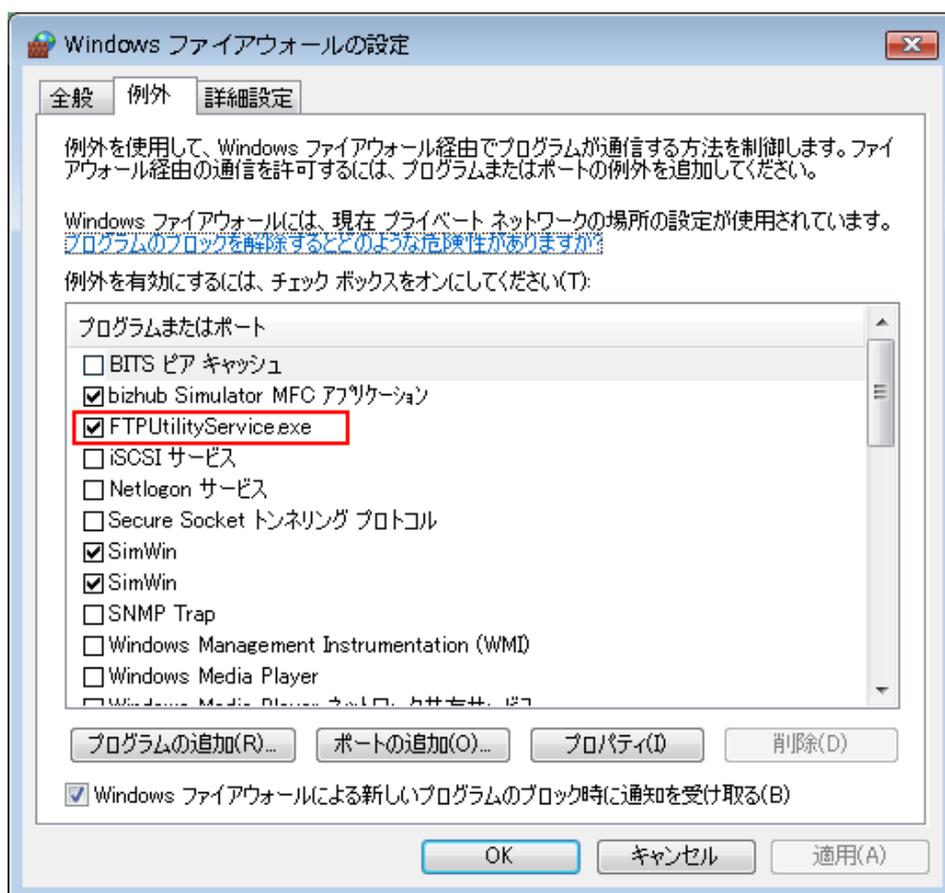
## 6. データが正常に受信できないときは

以下の点を確認してください。

- FTP Utility 設定画面を確認し、FTPサーバーが開始していること（[FTPサーバー開始]ボタンが無効表示になっていること）を確認します。
- 複合機の設定が正しく行われているか確認します。  
ホストアドレス、ファイルパス、ユーザー、パスワードの設定がFTP Utility設定画面の内容と一致するかも確認してください。
- FTPポート番号が他のアプリケーションで使用されていないことを下記手順で確認します。
  1. FTP Utility 設定画面を起動
  2. [FTP サーバー停止]ボタンをクリック
  3. [FTP サーバー開始]ボタンをクリック
  4. 下記エラー画面が表示される場合は、ポート番号が他のアプリケーションで使用されていますので、FTP Utility 設定画面のポート番号と、複合機のポート番号を変更してください。



- Windowsファイアウォールで、FTP UtilityのFTPサーバープログラムがブロックされていないことを確認します。
  1. [スタート]メニューから[コントロールパネル]→[セキュリティセンター]→[Windows ファイアウォール]→[設定の変更]を選択して Windows ファイアウォールの設定画面を表示します。
  2. [例外]タブをクリックし、[プログラムまたはポート]に「FTPUtilityService.exe」が表示され、チェックが入っていることを確認します。





KONICA MINOLTA

**国内総販売元**

コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-5-4 住友不動産日本橋ビル

**製造元**

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 1 号丸の内センタービルディング